12/9 みんなの力で繋いだ走り
第39回阿蘇郡市町村対抗駅伝大会

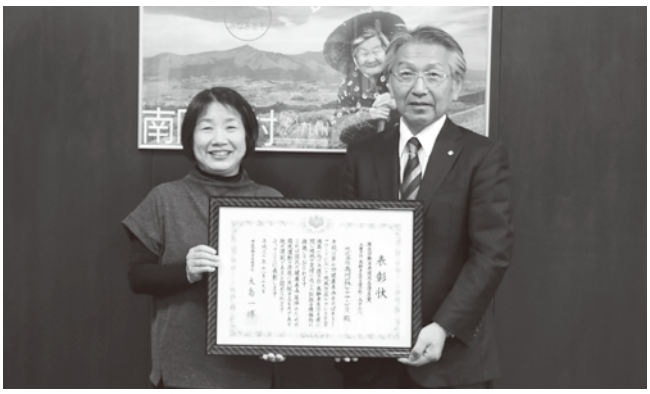
駅伝大会に出場した南阿蘇村チームの皆さん

第39回阿蘇市町村対抗駅伝大会が熊本地震後初めて開催され、本村からは3チームが出場しました。

大会は、阿蘇市農村公園あぴかを周回コースとし7区間19㎞のコースで、南阿蘇村、阿蘇市（3チーム）、西原村、高森町、南小国町の全9チームが出場。本村はAチーム3位、Bチーム6位、Cチーム9位という結果となり、Bチーム4区を走った信愛女学院1年の甲斐紗冬菜さん（中松二）が区間賞を獲得するなど、日頃の練習の成果を発揮するとともに、参加することの意義を考えながら、次に繋がる大会となりました。上位3位までの結果は以下のとおりです。

1位 阿蘇市A（59分51秒）　2位 阿蘇市B（1時間4分2秒）
3位 南阿蘇村A（1時間5分）

12/3 心身の健康・生活支援の取り組みで受賞
優良賞受賞　株式会社 南阿蘇ケアサービス



表彰を受けた株式会社 南阿蘇ケアサービスの荒牧律子代表取締役（左）と、吉良村長（右）

厚生労働省が実施する「介護予防・高齢者生活支援分野」を対象とした表彰「第7回 健康寿命をのばそう！アワード」において、株式会社 南阿蘇ケアサービス（久石）が企業部門優良賞を受賞されました。

同社は平成28年11月から、管理栄養士のもとで作られた弁当を宅配し、利用者の安否確認・見守りを行う総合的な生活支援の取り組みや、地域住民・高齢者の交流の場づくりなどを実施してこられ、今回の表彰が決定しました。

12/12 ゆかりの地に顕彰の像を
宮川宗徳氏顕彰祭および胸像除幕式

除幕を行う神社庁関係者（左）と宮川氏の胸像（右）

日本の神社存続に尽力して神社本庁を立ち上げ、初代事務総長となった、村東下田地区出身の宮川宗徳氏（1886-1963）の胸像が、下田西宮神社（東下田）の境内に設置されました。

胸像は、地元関係者でつくる宮川宗徳顕彰会（橋原威壽会長）と、熊本県神社本庁によって制作されたもの。除幕式には、神社庁関係者や村関係者、地元住民など約80人が出席しました。

胸像制作に携わった顕彰会の渡邉孝徳さん（東下田）は、「宮川先生の功績を、地元はもちろん、広くたくさんの人に知ってもらいたい」と話されていました。

12/10 土づくりの重要性を学ぶ
農業者向け第1回「土づくり講習会」

熱心に講演を聴く参加者たち

安定して品質の良い野菜を継続して収穫するために欠かせない土づくりの重要性を学ぶ講習会が、12月10日、役場大会議室で実施されました。講習会は本村認定農業者の会と農業委員会の共催で、村内の認定農業者、農業委員、新規就農者など60人が参加。

阿蘇地域振興局 農林部 農業普及・振興課の今山輝之さんを講師に招き、基礎となる土壌の構造や分析方法、肥料の働きや使い方まで幅広く詳細に説明を受けました。

第2回の講習は2月12日（火）開催予定。詳細は村のホームページなどでお知らせします。

〈問い合わせ〉農政課 農政係　℡（67）2706

12/18・19 社会の中で公平な税とは
南阿蘇中学校 租税教室

12月18日・19日、「阿蘇地区租税教室推進協議会」が行う租税教育の一環として、南阿蘇中学校で3年生88人を対象とした租税教室が行われました。この教室は、将来を担う生徒たちに、国・地方公共団体の財源となる「税」について、その役割と意義を正しく理解し、「税」が生活の中でどのような物やサービスに使われ、役に立っているか理解を深めるために、村が主催したもの。

学習の中では、税が身の回りでどのように使われているか講義を行ったほか、税の公平な負担方法について考えるグループワークを行いました。

講義を受けた生徒からは、「今まで“税金”というと、自分には関係ないと思っていたが、身近なこととして考えることができたので良かった」、「税は私たちの学校生活にも欠かせないもので、学校やスクールバスなどに税が使われていることを知れてよかった」、「将来税を納める立場になると思うので、みんなが平等に納めているということを覚えておきたいです」といった意見が出ていました。

村の税務課職員の講義に耳を傾ける生徒たち

生徒一人ひとりがそれぞれに考えて積極的に意見を交わしたグループワーク

1/4 日本一の音色　軽快に
本田浩平さん津軽三味線演奏会

見事な演奏の本田浩平さんと聴き入る施設利用者の皆さん

1月4日、デイサービスセンター陽ノ丘荘（運営：社会福祉法人 順和会）で、津軽三味線日本一の演奏者、本田浩平さんによる演奏会が行われました。

熊本市出身の本田さんは、テレビで演奏を見て憧れたことをきっかけに14歳から津軽三味線を弾き始め、昨年の第21回津軽三味線コンクール全国大会で優勝した腕前。本田さんの母方のご実家が本村下野地区で幼い頃はよく遊びに来ていた縁もあり、今回の訪問演奏会が実現したそうです。

「津軽じょんがら節」など5曲が披露され、軽快な演奏に観客の皆さんは曲の最中からたくさんの拍手を送っていました。

12/22 南阿蘇鉄道の復興イベント
-6th STAGE- 南阿蘇鉄道復活祭

ガイドクラブの案内を受けながらレールを歩く参加者

12月22日、南阿蘇鉄道の復興イベントとして、「-6th STAGE- 南阿蘇鉄道復活祭」が開催されました。

会場では、南阿蘇の美味しい食べ物のマルシェやミニSLの運行があり、ステージでは、元祖鉄道アイドルの豊岡真澄さんやブラザートムさんによるトークライブなどが行われ、子どもから大人まで楽しみました。また、今しかできない貴重な体験として、中松駅から白水高原駅までの運休区間を歩く「復興限定レールウォーク」も開催。定員いっぱいの50人が参加し、レールからの南郷谷の景色や南阿蘇ガイドクラブによる案内を楽しみました。参加者には、駅でぜんざいがふるまわれました。